

ひびき合い輝く子  
～かしこく、やさしく、たくましく～

名寄市立名寄小学校コミュニティー通信 第6号

令和5年9月29日



# ピヤンリ・こぶし

名寄市立名寄小学校

〒096-0011 名寄市西1条南1丁目2番地  
TEL: (01654) 3-3304 FAX: (01654) 3-3305  
ホームページ: [http://www.city.nayoro.lg.jp/school/s\\_nayoro/](http://www.city.nayoro.lg.jp/school/s_nayoro/)



## 『少年の主張から』

校長 大谷 和 範

暑い夏も終わりを告げ、朝晩が涼しい季節となりました。今年はお盆を過ぎても暑さが衰えることなく、1ヶ月は我慢の日々が続きました。ここに来てようやく解放されたような気がします。日中はまだ暖かさが残っているものの、油断をすると朝晩の涼しさ（寒さ）に身体がついて行かないことも考えられます。衣類の調節など気候にあわせた対応が必要です。

また、これからはどんどん日が短くなります。9月23日（土）は、秋分の日でした。秋分の日、朝と夜が同じ長さになるそうで、これからは夜が長くなります。帰宅時刻を守り、事故等に合わないよう気をつけてほしいと思います。

さて、先日、中学生による「少年の主張上川地区大会」で最優秀賞となった文章を目にすることがありました。「恨みを愛へ」をテーマに発表をしたものです。主な内容は、「妹が保育所のバスに置き去りにされた。命に別条はなかったものの、妹はトラウマを抱え、身体にも異常を来した。そこから家族の生活が一変し事故を恨んだ。しかし、別の事故で息子を亡くした人と出会い、その人の行動から、恨む気持ちを社会への愛に変えようと考えた。家族の最大の願いは、これ以上苦しむ人がいなくなることであることに気づいたからだ。」ということでした。

その中にもう一つ次のような文章がありました。「私が住む町では昔、小学生が自転車事故で亡くなったことをきっかけにヘルメットの着用を推進している。何十年も前の死が、その周りの人々の活動が、今の私たちの命を守っている。（中略）過去を憎むのではなく、周りへの愛に変えることで、未来は必ず変えられる。」

この思いは、今年度の学校経営ビジョンに記載している「ウェルビーイング（幸福）の実現を目指す力」そのものだと思います。名寄市においても十年ほど前、自転車事故で亡くなった小学生がいます。本校においても、寄贈していただいたものを含め、全校児童にヘルメットが渡っています。また、PTAや安心会議の協力の下、登下校の見守りなど、子どもの安全を守る活動も行われています。

今後ともご協力をお願いするとともに、子ども達が自ら考え、行動できるよう支援し、自分の命は自分で守ることなど、成長できるよう取組を進めて参ります。

※P S 前述の発表は、全国大会に出場することが決まったようです。



## ■ まとまり下校 9/1(金)

警報が発令されるような荒天の場合は、保護者の方にお迎えをお願いする措置をとります。「警報レベルではないが、雨・風・雪などが強い…」といったときは、同じ下校時刻の学年でさっと集まり、同じ帰宅方面の児童と一緒に帰るといった措置をとります。これが「まとまり下校」です。下校時刻を変更せず、状況に合わせて素早く対応することができよさがあります。年間4回の練習を実施します。



## ■ シェイクアウト 9/1(金)

シェイクアウトとは、地震発生時の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身に付けるための世界規模の運動です。名寄小学校でも毎年全校児童で実施し、世界と一緒に、安全確保行動を身に付ける取組を行っています。



## ■ 避難訓練 9/6(水)

今回は、休み時間の火災を想定して、避難訓練を実施しました。教室ではない場所からの避難や、校内に13箇所ある防火扉を一斉に閉めるなど、前回とは異なる内容で訓練を実施しました。名小っ子たちは、それぞれの場面に合わせて、自分で判断したり指示を聞いたりしながら、真剣に行動することができました。



日	曜	10月の行事予定
1	日	
2	月	B日課3時間 給食なし[全学年打合せ] 街頭指導(職員・4年保護者・安心会議) [上教研北部地区研究大会]
3	火	二計測・視力検査(4~6年)
4	水	読み聞かせ⑦ 委員会活動⑦(後期計画) 二計測・視力検査(1~3年)
5	木	B日課5時間[前期学年経営反省・生徒指導 交流会] 消火訓練(教職員)
6	金	朝会(任命式含む) まとまり下校③ 後期代表委員会②(昼休み)
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	B日課 学習発表会特別時間割開始
11	水	
12	木	B日課[職員会議⑧]
13	金	ALT(1・2・5・6年)
14	土	
15	日	
16	月	B日課[全学年打合せ]
17	火	
18	水	
19	木	B日課[反省会議] 学習発表会ブロック公開日 (1・2校時:中、3・4校時:低、5・6校時:高)
20	金	B日課 ALT(3~6年) 学習発表会前日準備(教職員)
21	土	<b>第118回学習発表会</b>
22	日	
23	月	振替休業日
24	火	B日課
25	水	委員会活動⑧(各学級)
26	木	B日課[研修⑦]
27	金	Q-Uアンケート ALT(3~6年)
28	土	
29	日	
30	月	B日課[全学年打合せ] 読書週間(～11/10)
31	火	

10月	<生活目標>	協力して取り組もう	
	<帰宅時刻>	16:00	<ノーゲームデー> 1日、15日 ※第1・3日曜日

## ■ 名寄市小中学校音楽発表会 9/28(木)

音楽大行進から2ヶ月半の間、6年生は演奏に向かう気持ちと技術を途切れさせないよう、練習を続けてきました。そして、努力でつないだ思いと、さらに磨いた技術で、ホールいっぱいに演奏を響かせていました。演奏、努力、思い、支え合い、どれをとっても、素晴らしい発表でした。6年生のみなさん、本当にお疲れ様でした。そして、たくさんの感動をありがとうございました。



## ■ 名寄小学校安心会議 9/20(水)

総会・第1回安心会議を開催し、令和5年度の活動がスタートしました。校区内の町内会代表の皆様と、交通指導員さん、学校職員などが一堂に会し、子どもたちの安全を守る活動について協議をしました。最初の活動は、10月2日(月)街頭指導です。PTA活動と合同で実施し、通学路の安全を守ります。



## ■ 第5回PTA本部役員会の報告 9/26(火)

### 【主な議事】

- 1 名寄市PTA連合会主催「チームチャレンジ」について  
○次の項目をご参照ください。
- 2 市P連 名寄市の教育に関する要望書について  
○PTA会員を対象に実施したアンケートをもとに、要望事項をまとめました。  
→ 内容は、次号で報告します。
- 3 名寄小スクールバンドについて  
○次年度以降に向けた持続可能な活動方法・体制について、協議を継続しています。  
→ 本部役員としての考えと、現時点での課題を改めて確認し、10/3(火)開催の学校運営協議会で報告・協議することとしました。

### 4 PTA学校花壇整備活動③について

<日 時> 10月24日(火) 16:00 ~ 16:30

<場 所> 名寄小児童玄関前集合

<内 容> 花壇の片付け

<持ち物> 軍手、長靴など汚れてもよい靴

<連 絡> 花壇整備活動最終回となるため、改めて会員の皆様にご案内いたします。



## ■ チームチャレンジNAYORO2023 9/30(土)

<日 時> 9月30日(土) 午前9時~(受付8時30分)

<場 所> 名寄市スポーツセンター

<種 目> ロープジャンプX Unlimited (ロープジャンプ・エックス・アンリミテッド)

<参加者> 低学年部門：チームポッキー(2年生4名)

高学年部門：OHANA(4年生2名、6年生4名)

<指導者> 保護者4名、教職員4名(当日2名)

<プログラム> 安心安全メールで時間割と一緒に送ります。ぜひ応援に来てください!



## 令和5年度 名寄小学校学校評価（前期）まとめ①

1学期末に実施しました学校評価(前期)アンケートの結果をお知らせいたします。

アンケート調査の項目から重点を絞り、教職員・児童・保護者の相関関係について次のとおりまとめました。よりよい教育活動を行うためには、学校の努力に加え、保護者・地域の皆様のご協力が必要となります。今後とも、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

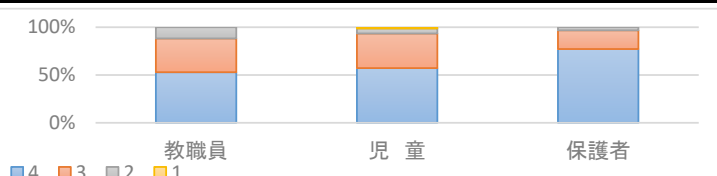
4: そうだと思う    3: 少しそうだと思う    2: あまりそうではないと思う    1: そうではない

### 1 年度の重点経営方針の実現状況

#### (1) 地域とともにある学校づくりの推進

教職員	家庭や地域との連携を意識し、信頼と協力を獲得することができるよう取り組むことができたか。
児童	自分から、元気にあいさつをしていますか。
保護者	学校は、学校だよりや学年・学級通信を通して、教育活動や必要な情報を分かりやすく伝えていきますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	52.9%	35.3%	11.8%	0.0%	3.4
児童	57.2%	36.2%	5.3%	1.3%	3.5
保護者	77.2%	19.6%	3.3%	0.0%	3.7



・学校は、家庭・地域に向けて教育活動を発信するよう努力し、児童はあいさつを通じたコミュニケーションを心がけていますが、昨年度末と比較すると平均が下回っており、取り組み状況は十分ではありません。

**改善)** 教育活動を積極的に発信すると共に、家庭・地域に協力を依頼し、地域全体で子どもたちを育てる環境づくりに努力します。

#### (3) 教育目標の具現化を目指すカリキュラム・マネジメント

教職員	児童が意欲的に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けることができる教育課程の編成・実施・評価・改善に取り組むことができたか。
児童	自分から、家庭学習に取り組んでいますか。
保護者	お子様は、ご家庭において、学習する習慣が身に付いていますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%	3.5
児童	67.1%	21.1%	9.2%	2.6%	3.5
保護者	39.1%	48.9%	10.9%	1.1%	3.3



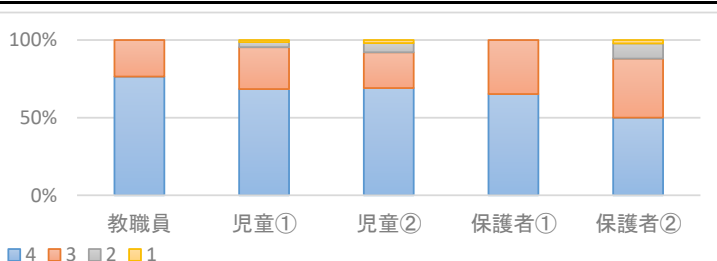
・学校は、児童の学習意欲、知識・技能の向上を目指して教育課程の改善に取り組んでいますが、児童・保護者は、家庭での学習が十分ではないと感じています。

**改善)** 家庭学習の取組について、児童・保護者と共通理解を図った取組を進めます。

#### (4) 教師と児童生徒との信頼関係及び児童生徒相互のよりよい人間関係を育てる学年・学級経営

教職員	児童相互のよりよい人間関係を育てる学年・学級経営の充実に向けて取り組むことができたか。
児童	先生は、あなたのよいところをほめてくれますか。
	学校生活は、楽しいですか。
保護者	学校は、子どものよさや頑張りを認め、安心できる学級づくりに努めていますか。
	お子様は、毎日学校へ行くことを楽しみにしていますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%	3.8
児童①	57.1%	22.5%	2.7%	1.1%	3.0
児童②	69.1%	23.0%	5.9%	2.0%	3.6
保護者①	65.2%	34.8%	0.0%	0.0%	3.7
保護者②	50.0%	38.0%	9.8%	2.2%	3.4



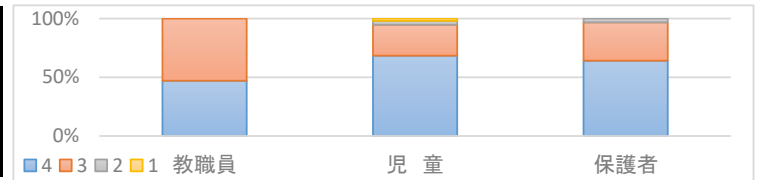
・学校は、学年・学級経営の充実に向けて努力しており、保護者からも高い評価をいただいておりますが、児童アンケートでは、教師にさらなる関わりを求めていたり、学校生活に課題を感じていたりする児童も見られました。

**改善)** 誰一人取り残さない学習指導・生徒指導を目指し、児童と向き合う時間を生み出すなど、児童理解に重点をおいた学級・学年・学校経営に学校全体で取り組んでいきます。

(5) キャリアステージに応じて求められる資質を高める研修活動

教職員	自身のキャリアステージに応じて求められる資質能力を高めるよう取り組み、授業改善に生かすことができたか。
児童	授業は、わかりやすいですか。
保護者	学校は、子どもの学力向上に向け、丁寧な授業を行っていますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	47.1%	52.9%	0.0%	0.0%	3.5
児童	68.4%	26.3%	3.3%	2.0%	3.6
保護者	64.1%	32.6%	3.3%	0.0%	3.6



・学校は、校内研修を行い教職員の資質・能力の向上に努めていますが、授業を「わかりやすい」と感じている児童が多い反面、学習に困り感を抱いている児童もいました。

**改善)** 積極的に授業交流を行うなど、学習指導を常に見直し、授業改善に取り組みます。

(7) 組織で取り組む危機管理

教職員	生命の尊さを自覚し、校内外の事故から自らを守る能力(危機予知能力)を高める指導の充実を図ることができたか。
児童	「手洗い」などの感染予防や、車に気を付けるなど、安全な学校生活を送っていますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%	3.8
児童	80.3%	17.8%	2.0%	0.0%	3.8



・学校・家庭共に、コロナ禍で感染防止に取り組み、様々な対応を行いながら感染防止策を身に付けることができました。今後も、引き続き感染防止対策を行っていく必要があります。

**改善)** 感染状況の推移を正確に捉え、感染防止対策を常に改善していきます。

2 年度の指導の重点の実現状況

(3) 個と集団のよさを実感する特別活動（生徒指導）

教職員	よりよい学校や学級、ねらいを明確にした学校行事を創り上げようとする自主的・実践的な態度を育むことができたか。
児童	あなたは、自分のよいところがわかりますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%	3.7
児童	55.3%	27.0%	11.2%	6.6%	3.3



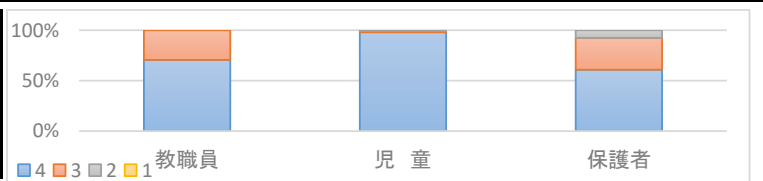
・学校は、すべての教育活動を通して、個や集団のよさを実感できるよう指導の充実に取り組んでいますが、自分のよさを素直に認められないなど、自己肯定感が高まらない児童が見られました。

**改善)** 児童の友達関係や家庭環境を十分に把握し、一人一人の児童に寄り添った指導を行うことで、誰もが自分に自信をもてるよう取り組みます。

(5) 自己をよりよく導く生徒指導

教職員	基本的な生活習慣の定着や規範意識を高める生徒指導の充実に向けて取り組むことができたか。
児童	いじめは、絶対にゆるされないことだと思いますか。
保護者	学校は、いじめの根絶や豊かな人間性を育む取組を行っていますか。

	4	3	2	1	R5平均
教職員	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%	3.7
児童	98.0%	1.3%	0.7%	0.0%	4.0
保護者	60.9%	31.5%	7.6%	0.0%	3.5



・いじめ・不登校問題に対し、学校として組織的に改善を目指して取り組むなど、生徒指導の充実に向けて努力していますが、いじめ根絶の取組に対し、十分ではないと感じている保護者も見られました。

**改善)** いじめ・不登校問題に対し、学校として真摯に向き合い、改善を目指して誠実に対応していきます。

## 令和5年度 名寄小学校学校評価（前期）まとめ②

上段： 保護者の皆様にご意見・ご要望を抜粋して掲載しています。  
下段： いただいたご意見・ご要望に対する改善の方向性を説明しています。

### ご意見・ご要望等

- ・先生方には、日々子どもの個別性に配慮しながら丁寧に対応していただき感謝しています。
- ・具体的な取組が不明な設問があり、回答に困りました。選択肢に「わからない」「あてはまらない」等を含めていただきたいです。
- ・子どもが学校を好きなのは、担任の先生をはじめ教職員のみなさまのおかげと感謝しています。コロナが明けたばかりで、目に見えた学習活動の変化はあまり感じられませんが、子どもが学校を好きであることが物語っています。
- ・絵の具セットや習字セット使用後の持ち帰りをやめていただきたいです。学校で自分たちで洗うことも物を大切にするとという意味で大切だと思います。
- ・担任の先生をはじめ、先生方の努力のお陰で少しずつ子どもの意識が変わってきています。特に担任の先生からの注意に対しては、そろそろまずいなと感じているようです。根気強い付き合いになると思いますが、これからもよろしくお願いします。
- ・先生方の多忙な業務の中、熱心に教育活動に取り組んでいただいていることに、大変感謝しております。
- ・コロナが5類になったことで、生活がコロナ前に戻りつつあります。学校行事などもそれに伴い以前の体制になることを願います。  
・先生たちが時間が取れず、苦労していることもわかっていますが、子どものことを考えると行事の縮小、簡易化がよいとは思えません。民間企業では働き方改革の対策で従業員を増やす対策がとられています。コロナ流行がなければ、行事の縮小はなかったのではないのでしょうか。学校だけで問題が解決するとは思いません。業務の中で「先生」としての仕事ではないものは、外部に回すことや、音楽や体育などは専門の先生が教えるなどの対策はあるはずです。是非、子どもたちのために、現場にいる先生たちが声を上げて、国の対策を動かしていただきたいです。
- ・二部制で午前中で終わる運動会がとても良かったです。  
・市内で平日に運動会だった学校もあったようですが、平日でもいいと思いました。
- ・先日、大雨と雷の日にお迎えに来てほしいと学校側からメールが来ましたが、仕事上、携帯電話を手元に置いて見るのができません。迎えに来なかった保護者には、緊急連絡先を学校に伝えているので電話するなどの対応をするべきだと思います。
- ・担任の先生はいつも子どものことを第一に考えてくださり、子どもたちも先生が大好きなので学校に行くことが楽しいようです。

### 課題に対する改善の方向性

- ・アンケートの選択肢は、お答えいただく方が回答しやすいよう改善します。
- ・授業時間内に子どもたち全員が絵の具などの用具を洗える時間と設備がありません。大変申し訳ありませんが、ご家庭でご協力ください。
- ・コロナ対策により、学校現場におけるICT導入と行事の見直しが大きく進みました。学校行事等で、戻すべき部分は元に戻し、改善すべき部分は改善するなど、検証を進めながら新しい形をつくり上げていきます。
- ・以前と比較し、小学校で教える教科数は大幅に増えました。学校裁量で行事やその準備に使うことができた余剰時数は、高学年ではほとんどありません。国全体として、教科や時数の削減を行わない限り、行事の適正化はどうしても必要となります。また、学校が担わなければならない業務は増えるばかりで、多忙化に拍車をかけています。そうした中、学校では、高学年理科の授業を連携校の教諭が行う体制を組んだり、総合的な学習の時間に外部講師を活用したりと様々な工夫を行い、多忙化解消と教育の質の向上に努力しています。
- ・天候の急変に伴い、保護者の皆様には急な対応をお願いし、大変ご迷惑をおかけしました。学校待機の児童に対しては、ご指摘のような対応をとりました。校外で学習を実施していた学年については、お迎えに来られなかった児童を担当が自宅近くまで一緒に下校する対応をとりました。説明不足で、ご心配をおかけしました。